

平成 29 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業
番号

47

事業区分	選択してください	事務事業評価の履歴					有
事務事業名	平和事業						
予算科目	2 款 1 項 1 目						
予算事業名	平和事業						
総合計画での位置づけ	互いに認め合うまちをつくる						
担当課	総務課	担当課長	実淵 孝則				
事業担当者	中川 美智子		一次評価者	亀井 玲子			
事業の性格	自治事務						
法令根拠等	平和事業啓発活動助成金交付要綱						
事業の対象	町内居住者及び企業						
事業の目的	平和の尊さ・大切さを啓発し、一人一人が平和への歩みを強めることが目的						
実施期間	開始年度	平成 22 年度から					
	終了年度	平成 年度まで					
事業の内容	平和に関する活動(講演会・映画上映・パネル展示等)を実施し、平和事業の啓発を行う。また、町内の小中学校へ助成金の交付を行い、平和事業の啓発活動を推進している。						
目的達成の指標	小中学校の平和事業の実施等						
	区分年度	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31年度	
	目標	人	500	600	550	550	
	実績	人	500	500			
指標設定の考え方	平和について考える機会を提供することで、平和への歩みを強め、未来の子どもたちへ平和な世の中を継承することができるように、平和事業に参加した人数および来場者数を合計したものを指標設定とする。						
事業遂行時懸案事項等	パネル展の実施について、パネルの準備が回数を重ねるごとに難しくなっている。(貸し出しをしているところが限られるため)						
事業実施時懸案事項対応等	パネル展については、検討中。						

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 59 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度予算	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算
事務量	① 人工数	0.06	0.05	0.05
	② 人件費単価	7,289	7,381	7,350
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	437	369	367
事業費	直接事業費	150	152	152
	人件費	437	369	367
	合計	587	521	519
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	587	521	519
合計	587	521	519	519

事業費計画

(千円)

区分/年度	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
目 標	150	152	152	152	152
実 績	150	152			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度
パネル展示を行った回数	回			1	1
		1		1	
有線放送による啓発	回			3	4
		3		4	

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 58 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項 目	28 年度決算	29 年度予算	29 年度決算	
事務量	① 人工数	0.06	0.05	0.05
	② 人件費単価	6,768	7,381	7,129
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	406	369	356
事業費	直接事業費	150	152	152
	人件費	406	369	356
	合計	556	521	508
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	556	521	508
合計	556	521	508	

実施備忘録

自己評価	評価者	中川 美智子
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	B
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	1	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	3	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

平和事業を実施する目的は、平和な世の中を次世代へと引き継ぐことが大事であるため、息の長い施策を実施することが大事であると思われます。予算は小中学校へ補助するための金額のみを予算化しており、パネル展は無料貸出を利用して実施している。毎年、継続して実施することで、風化する戦争の記憶をつなげることができていると考え、今後もこの事業を行うことが必要で、実施していきたい。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

戦争を知らない世代が増えていくため、なおさらこの事業を継続して実施していくことが必要になる。ただ、戦争のパネル展を実施するにあたり、閲覧させるには難しい描写があるのも事実で、どこまでを見せて、どこから先をみせないのか、といった判断も必要になってくると思われる。担当者としては、現実起こったことだから知らせたいという思いはあっても、現実には見せられないことが多くある。その線引きが難しい。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	亀井 玲子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ↔ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	C
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	2	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了

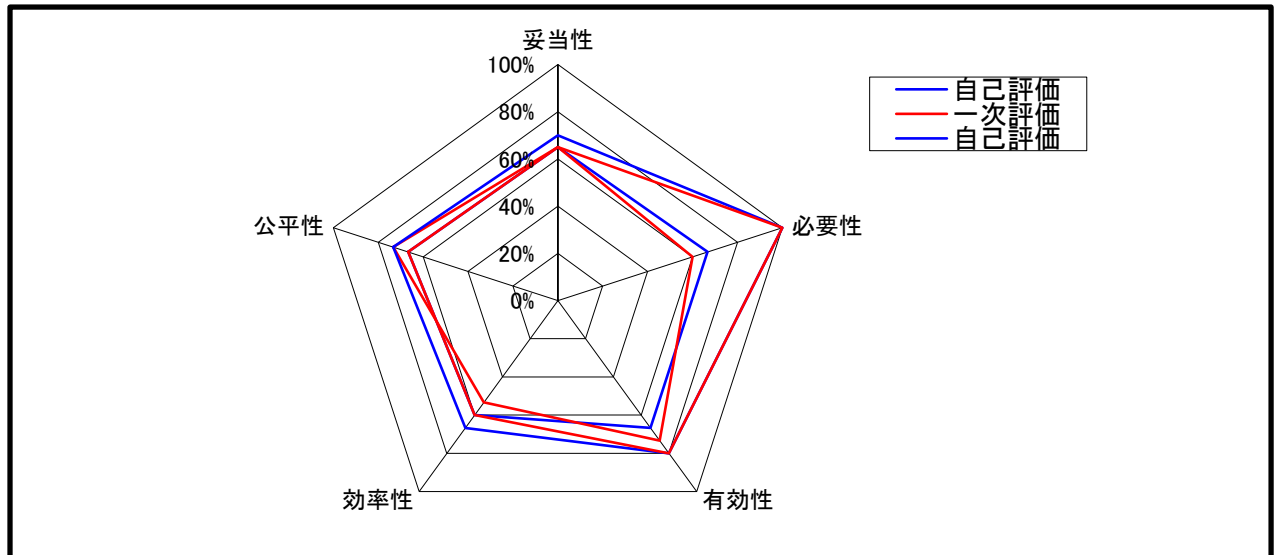


見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

平和について改めて考える機会を提供するため、継続的に取り組んでいる事業である。毎年実施することで、風化しつつある戦争の記憶をつなげていくことができると考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

二次評価	評価者	実渕 孝則
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

平和について考える機会を提供することは重要で内容も多義であり事業継続と判断する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
月 日
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
月 日
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--